



すばらしいこの地球を我々の行動で守ります

環境・労働安全衛生報告書

Environmental, Occupational Health and Safety Report

2017

杏林製薬株式会社

平素より格別のご理解とご支援を賜り、厚く御礼を申し上げます。

キョーリン製薬グループは「キョーリンは生命を慈しむ心を貫き、人々の健康に貢献する社会的使命を遂行します。」という企業理念の下、ESG（環境、社会、ガバナンス）の視点を踏まえた活動を通じて、活力ある社会づくりや経済の発展に貢献すると共に、会社の持続的な成長や中長期的な企業価値の創出を目指しています。その具現に向け、企業行動憲章の精神を尊重し、ステークホルダーとの信頼関係の構築・維持を大切に考え、「健康生活応援企業」として信頼ある製品・サービスを提供すると共に、良き企業市民として基本となるコンプライアンス・リスクマネジメントをはじめ、人材マネジメント、環境マネジメント、社会貢献活動等を重点テーマとし、CSR 活動に継続して取り組んでいます。

当社の地球環境の保全、労働安全衛生の向上に対する取り組みとしましては、2004 年度に環境マネジメントシステムの国際基準である ISO14001、労働安全衛生マネジメントシステムである OHSAS18001 の認証を全ての工場・研究所で取得しました。当社では現在、ISO14001 と OHSAS18001 の双方のシステムを統合し、EHS 活動（※）という名の下で、工場・研究所に加え、本社・支店・営業所を含む全ての事業所で効率的かつ効果的にシステムの運用を図っています。これらの活動は、従業員・関係者全員で着実に取り組むことが重要かつ有意義であると認識いたしております。

今後も地球環境の保全、職場の労働安全衛生の向上に積極的に取り組み、社会に貢献する所存です。

今般 2016 年度の環境保全と労働安全衛生の活動内容を「環境・労働安全衛生報告書」としてとりまとめました。本報告書を通して、当社の環境保全・労働安全衛生に対する考え方や活動をご理解いただき、ご支援・ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

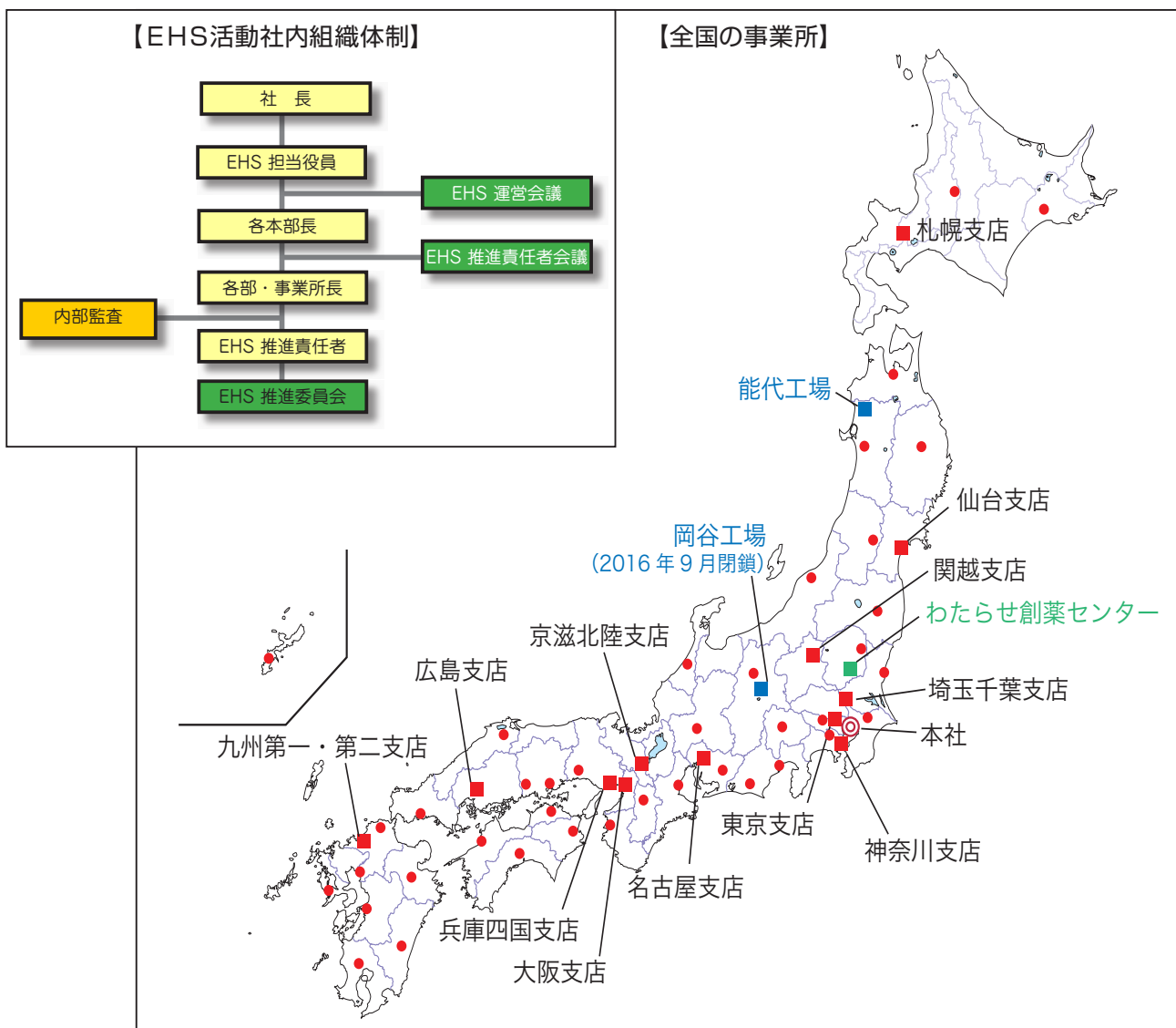
2017年8月

杏林製薬株式会社
代表取締役社長 穂川 稔

※ EHS ; Environment(環境) , Health(健康) , Safety(安全) の略
当社の社内用語として使用しています。



創 業	大正12年（1923年）
設 立	昭和15年（1940年）
資 本 金	43億17百万円
本社所在地	東京都千代田区神田駿河台四丁目6番地
従 業 員 数	1,687名
事 業 内 容	医薬品の製造販売
売 上 高	1,000億円（2016年4月～2017年3月）
親 会 社	キョーリン製薬ホールディングス株式会社（東証一部上場）
事 業 所	わたらせ創薬センター 能代工場、岡谷工場（2016年9月閉鎖） 札幌支店、仙台支店、関越支店、埼玉千葉支店、東京支店、神奈川支店、名古屋支店、大阪支店、京滋北陸支店、兵庫四国支店、広島支店、九州第一支店、九州第二支店（13支店、87営業所）



3 報告書目次

1. ごあいさつ	1
2. 会社概要	2
3. 報告書目次（編集方針）	3
4. キョーリン製薬グループ「EHS」方針	4
5. EHS 活動の歩み	5
6. 環境・労働安全衛生に関する報告（2016 年度）	
全社重点目標（2016 年度達成状況）	6
環境活動	7
環境保全活動への取組み	7
マテリアルフロー・環境会計	10
環境に対する継続的取組みと自己評価	11
社会貢献活動	12
労働安全衛生	14
労働災害の発生状況について	14
その他の取組み	16
7. 企業の社会的責任	
当社のコンプライアンスとリスク管理に対する取組み	18
8. 環境に関するデータ	19

○ 編集方針

- ・ 対 象 期 間：2016 年 4 月 1 日～2017 年 3 月 31 日 活動については直近のものも含みます。
- ・ 参考にしたガイドライン：環境省「環境報告ガイドライン（2012 年版）」
- ・ 発 行：2017 年 8 月（前回 2016 年 8 月発行）
- ・ 発 行 媒 体：本報告書は PDF でご覧いただけます。ウェブサイトのみの公開としております。
- ・ 環境・労働安全衛生報告書に関するお問い合わせ先

〒101-8311 東京都千代田区神田駿河台四丁目 6 番地
杏林製薬株式会社 総務部 EHS 担当
TEL：03-3525-4711 FAX：03-3525-4722